

営農掲示板

NO. 8

JAぎふ



おんさい広場が、3月に作付けしてほしい品目の紹介です。

おすすめ品目情報

「おすすめ品目 1」

ルッコラ



は種日	品種	2			3			4			5			6			7			8
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
3月中旬	ルッコラ						○													

○: は種 : 収穫

- 「間引き」・・・播種から1週間～10日後、発芽したら3cmに一株になるように間引きしましょう。
- 「追肥」・・・間引きから1週間後に、草丈5～5cm、本葉4～5枚になったころ液肥を散布する。
- 「収穫」・・・播種から、約1ヶ月後、草丈20～30cmになったころが収穫期です。

「おすすめ品目 2」

ヤングコーン



は種日	品種	2			3			4			5			6			7			8
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
3月下旬	とうもろこし ゴールドラッシュ86						○													

○: は種 : 収穫 : 収穫

- 「防除」・・・アワ/メイガ対策で6月ごろ満開のすぎた雄穂を切り取ると効果的です。
- 「追肥」・・・1回目は草丈40～50cm、本葉5～6枚になったころ、2回目は雄穂が見えたころにやさい化成を散布する。
- 「収穫」・・・播種後、2か月後に1株あたり2、3本の雌穂ができます。一番上の雌穂を残し摘果します。摘果した実が、ヤングコーンとなります。

気象情報

東海地方 1か月予報

(2月22日から3月21日までの天候見通し)

令和2年2月20日
名古屋地方気象台 発表

<特に注意を要する事項>

期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

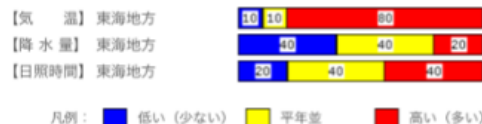
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率80%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は、高い確率60%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) >



<気温経過の各階級の確率 (%) >



<予報の対照期間>

1か月	: 2月22日(土) ~ 3月21日(土)
1週目	: 2月22日(土) ~ 2月28日(金)
2週目	: 2月29日(土) ~ 3月6日(金)
3～4週目	: 3月7日(土) ~ 3月20日(金)

営農掲示板

NO8
JAぎふ



<畦畔雑草防除の紹介>

春に向けて、畦畔除草をしましょう。「カノロン粒剤 6.7」と「ザクサ液剤とダイロンシル」を組み合わせで、雑草を長期間抑えることが期待できます。

■ 使用時期及び使用方法

1.使用時期



※畦畔とは、水田を囲んで作った盛土等の部分のことで、おもに区画の境界です。

- ① 3月上旬～下旬(雑草発生前～発生始め)に、カノロン粒剤 6.7 を散布する。
- ② 6月中旬～7月中旬ごろに、ザクサ液剤とダイロンシルを混和して散布する

2.使用方法

カノロン粒剤6・7 使用時期 秋冬期～春期の雑草発生前～発生始期
 使用量 4～6kg/10a
 散布目安 1袋3kg 畦畔1m幅の場合、約500m散布できます。
 ※本田内に、流れないように注意してください。

ザクサ液剤 使用時期 収穫7日前まで(雑草生育期:草丈30cm以下)
 使用量 500～1000ml/10a 使用回数 2回以内
 散布量 100～150ℓ/10a

ダイロンシル 使用時期 雑草発生前～生育初期(草丈15cm以下)
 使用量 200～250ml/10a 使用回数 1回
 散布量 100ℓ/10a

※ご注文は、各支店までお問い合わせください。